

許すな!! 川内原発の再稼働

今月10日にも狙う

世論調査でも原発再稼働に反対の声が多数となっているのに、安倍政権は原発再稼働を推進しています。早ければ8月10日にも九州電力が川内原発（鹿児島県）の再稼働をねらう緊迫した事態となっています。こうしたなか7月31日に行われた首都圏反原発連合（反原発連）の官邸前行動における日本共産党の笠井亮（衆院東京比例）、吉良よし子両議員のスピーチ（大要）を紹介します。

官邸前行動

共産党・吉良よし子^{参院議員} 笠井亮^{衆院議員}がスピーチ



▲首相官邸にむかってコールする(左から)笠井衆院議員と吉良参院議員=7月31日

●笠井衆院議員——緊迫した情勢です。「住民説明会を開いて」という声すら聞こうとしない九州電力の肩もっているのが安倍政権です。官邸前でみんなで続けたこの行動が再稼働推進勢力の手をしばってきた。この事に確信をもってストップさせましょう。

●吉良参院議員——東電旧経営陣の強制起訴が決まりました。福島では事故の収束も賠償もできていない。問題置き去りで原発再稼働など許せません。安倍政権は「安保法制で国民の命を守る」と言うが、命を守るなら原発廃炉こそ真っ先に行くべき。命を守れない安倍政権を退陣させましょう。

再稼働反対、安倍政権NO!!

この声を
突きつけよう

東電の元会長らが福島原発事故で強制起訴されることになりました。原発事故の重大性を感じるなら政府も電力会社も再稼働など、絶対やめるべきです。

力をあわせ、戦争法案も、再稼働もストップさせ、「安倍政権NO」の声を突きつけましょう。

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

許すな!! 川内原発の再稼働

今月10日にも狙う

世論調査でも原発再稼働に反対の声が多数となっているのに、安倍政権は原発再稼働を推進しています。早ければ8月10日にも九州電力が川内原発（鹿児島県）の再稼働をねらう緊迫した事態となっています。こうしたなか7月31日に行われた首都圏反原発連合（反原発連）の官邸前行動における日本共産党の笠井亮（衆院東京比例）、吉良よし子両議員のスピーチ（大要）を紹介します。

官邸前行動

共産党・吉良よし子^{参院議員} 笠井亮^{衆院議員}がスピーチ



▲首相官邸にむかってコールする(左から)笠井衆院議員と吉良参院議員=7月31日

●笠井衆院議員——緊迫した情勢です。「住民説明会を開いて」という声すら聞こうとしない九州電力の肩をもっているのが安倍政権です。官邸前でみんなで続けたこの行動が再稼働推進勢力の手をしばってきた。この事に確信をもってストップさせましょう。

●吉良参院議員——東電旧経営陣の強制起訴が決まりました。福島では事故の収束も賠償もできていない。問題置き去りで原発再稼働など許せません。安倍政権は「安保法制で国民の命を守る」と言うが、命を守るなら原発廃炉こそ真っ先に行くべき。命を守れない安倍政権を退陣させましょう。

再稼働反対、安倍政権NO!!

この声を
突きつけよう

東電の元会長らが福島原発事故で強制起訴されることになりました。原発事故の重大性を感じるなら政府も電力会社も再稼働など、絶対やめるべきです。

力をあわせ、戦争法案も、再稼働もストップさせ、「安倍政権NO」の声を突きつけましょう。

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2015年8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党